

南予 なんよ

のみかんは、

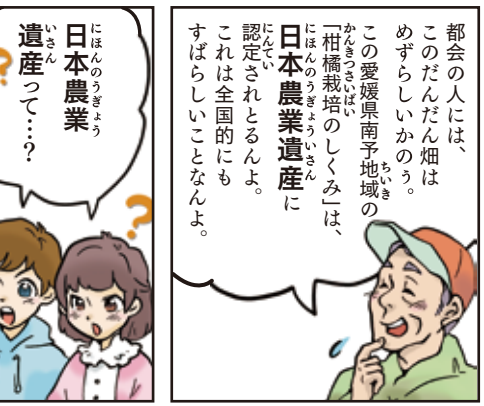
なぜすばい？



えひめけんなんよちいきのうぎょういさんすいしんきょうぎかい
愛媛県南予地域農業遺産推進協議会



お兄さんを見かんと畑に連れていくと、ものすごく感激したようすだった。ぼくにとっては普通なのにな。ヘンなの〜。



- にほんのうぎょういさんにていきじゆん
日本農業遺産認定基準
- 1 食料および生計の保障
 - 2 農業生物多様性
 - 3 地域の伝統的な知識システム
 - 4 文化、価値観および社会組織
 - 5 ランドスケープおよびシースケープの特徴
 - 6 変化に対する回復力
 - 7 多様な主体の参加
 - 8 6次産業化の推進

にほんのうぎょういさん
日本農業遺産とは…日本国内で重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域を、国が認定する制度のことなんよ。

にほんのうぎょういさん
日本農業遺産って…?

にほんのうぎょういさん
日本農業遺産に認定されとるんよ。これは全国的にもすばらしいことなんよ。

はじめに

「愛媛といえば、みかん！」愛媛に住んでいる人も、県外の人でも、そんな共通イメージを持っていますよね。では、なぜ愛媛ではみかんがたくさん作られているのでしょうか？おいしいのでしょうか？その理由について考えたことはありますか？実は、愛媛のみかんには、長い年月や人々の努力によって蓄えられた、たくさんのヒミツがかくされています。

この冊子は、愛媛県南予地域が、おいしいみかんを作るために築き上げてきた、次世代につないでいくべき独自の柑橘栽培のしくみをお伝えするためのガイドブック。自然のめぐみを生かし、人の工夫で守っていく。世界に誇るすばらしいしくみが、南予地域にはあるんです！さっそく学んでみましょう。

もくじ

- はじめに 01
- 南予の土地はとってもレア? 02
- 3つの太陽ってなあに!? 03
- 地域の伝統的な知識システム 04
- 多様な植物・生き物 05
- 南予で作られている主な柑橘 06
- 新品種が交配からお店に出回るまでのなが〜い道のり 07
- 南予独特!? 共選のしくみ 08
- 共選から生まれた有名ブランド 09
- たとえば、愛媛県ではこんな商品が生まれています 10
- 体験してみませんか!? 柑橘×グリーン・ツーリズム 11
- 次世代を育てるための取り組み 12
- サステナビリティを有する愛媛・南予の柑橘農業システム 13・14

南予の土地はとってもレア?

変わった地形条件

急傾斜で、複雑に入り組んだ海岸線

傾斜15度以上の柑橘園地が71%!

和歌山は54%、静岡35%

園地の条件(標高・方位)がさまざま

海風を受ける



産地	傾斜度別面積比率(%)		
	5度未満	5~15度	15度以上
愛媛県	11	21	68
南予	5	24	71
和歌山県	20	26	54
静岡県	28	37	35
熊本県	16	44	40
全国	22	36	42

※農林水産省調(1997年)、南予は国営南予用水土地改良事業計画書(1996年)

登場人物

おじいちゃん

ぼくのおじいちゃん。
みかん農家。

かんぺい

南予の小学校に通う、
6年生。みかん大好き。

あいか

おとなりさん。
幼なじみ。

実習生のお兄ちゃん

みかんづくりを学ぶために、
東京からやってきた実習生。



のうぎよういさんにんてい

農業遺産認定を 活かして 地域を 活性化!

「南予の柑橘農業システム」の 価値が認められたことで、そこに住む人たちの 自信もアップ! このすばらしいしくみを、 よりよいものにして、次の世代へつないで いくという気運が高まったんだ。

- 地域固有の 農林水産業の 継承
- 観光客 誘致
- 地域住民の 自信と 誇りの創出
- 農林水産物 ブランド化
- 伝統文化の 継承
- 生物環境の 保全



地域の伝統的な知識システム

▶ **だんだん畑と石垣**
だんだん畑とその壁面に石垣を作ることによって、土壌の流出を防ぐとともに、足場を確保したり、収穫したみかんの運搬などの農作業の負担を軽減するのに役立ちます。

▶ **海からの塩害を防ぐ防風垣**
だんだん畑にスギやイヌマキの木を植えて防風垣をつくることによって、台風や季節風によって運ばれる塩害からみかんの木を守っています。農家は、この防風垣にもせん定などの手入れをしています。

▶ **南予用水による水の安定供給**
南予用水土地改良区連合が水路などを建設し、野村ダムを水源として南予地域の圃地のすみずみに農業用水を安定的に供給し、みかん作りを支えています。

3つの太陽ってなあに?!

▶ 南予地域には、みかんの栽培に適した「3つの太陽」があるのを知っていますか?

これらの3つの太陽による豊富な日射量が、良質なみかんが育つ絶好な環境を整えてくれているのです。

- 太陽からの直射日光
- 海面からの照り返し
- 石垣からの反射日射や熱放射

南予で作られている主な柑橘

10月 にちなん 日南1号 秋を告げる 爽やかな酸味の味わい	11月 みやがわかせ 宮川早生 極早生に甘味をプラス。 内袋も薄い	12月 なんかん 南柑20号 甘さに加え、コクがある	12月 なんかん 南柑4号 袋が少し厚いが、 丈夫で長持ち	12月 べに 紅まだんな とろけるゼリーの新食感 ※「紅まだんな」はJA全農の登録商標です。
1・2月 ポンカン 甘さ引き立つ お手軽カンキツ	2月 かんべい 甘平 超薄皮。 シャキッと歯ざわり	2月 ひめこはる 媛小春 爽やかさと甘さの ドッキング	2・3月 はるみ ジューシーな ぶちぶち食感	2・3月 みやうちいよかん 宮内伊予柑 色よし、味よし、 香りよし
2・3月 はるか 酸味のない まろやかな味わい	3月 せとが 見た目も味も すべてが超一流	ハウス12・2月・4月 しらぬい 不知火 個性的外観に 豊富な甘さ	3・4月 きよみ 清見 甘くてジューシー	3・4月 モロ 小粒で超赤色
4・5月 タロッコ 風味のある 赤いオレンジ	3・5月 あまなつ 甘夏 昔ながらの 初夏の味わい	4・5月 カラ (南津海) 甘味も酸味も濃厚な 春のみかん	4・5月 ひょうがなつ 日向夏 清涼感あふれる 初夏の味	4・7月 かわちばんかん 河内晩柑 まろやかな苦味の 和製グレープフルーツ



南柑20号は?

県内の温州みかんの人気品種「南柑20号」は、1926年(大正15年)に北宇和郡高光村(現宇和島市)の農家が発見したもの。宇和柑橘同業組合の松村春太郎技師が選抜を進め、品種化しました。



なぜ、こんなに種類があるの!?

狭く急な土地での収穫は、農家にとっては大変な作業です。新しい品種を開発し、収穫時期をずらすことは、作業量や災害などのリスクを分散するという意味合いもありました。

1991年 台風に伴う潮風害・塩害による樹体の枯死や落葉
2004年
1917年 大雪、大寒害による樹体の枯死や果実品質の低下
1977年
1967年 大干ばつによる樹体の枯死や生産量の激減

この土地のすごいところは、その回復力!

でも、この地域は過去に何度か災害に遭われていると聞きました...
そう、2018年の西日本豪雨は記憶に新しいが...

さつき話したぼうふがき 防風垣や、新しい品種づくりのような工夫をして、災害から何度も復活してきたんですよ!

回復 カイフウ

よやー

どいすーい

しょうぼん

多様な植物・生き物

南予の伝統的な石積みのだんだん畑は、古くからこの土地に生存する希少な植物や生き物にとって、外来種に侵されることなく生きていける環境。多様な生物を守るための貴重な場所になっています。

蛇の目紋が前の羽に1つ 後ろに3つ あるのが特徴

絶滅危惧II類

▲ウラナミジャノメ

- チョウ目(鱗翅目)タテハチョウ科 ジャノメチョウ亜科
- 「ウラナミ」の名は、翅裏のさざなみ模様から由来しています。近年急激に減少しており、本州産亜種は環境省レッドリストにおいて、絶滅危惧II類に指定されています。

▲花

イヌノフグリ

- オオハコ科クワガタソウ属
- 越年草
- 3-5月にかけて、淡いピンク色をした3-5mmの花をつけます。果実の形状が罐犬の「フグリ」つまり陰嚢に似ています。

環境省の絶滅危惧種 愛媛県の準絶滅危惧種

▲ヒメウラジロ

- イノモトソウ科のシダ植物
- 常緑のシダで細く黒紫色をした葉柄に、やや五角形をした葉をつけます。葉っぱの裏側が真っ白、やや五角形をした葉をつけます。

環境省の絶滅危惧種 愛媛県の準絶滅危惧種

▲ツメレンゲ

- ベンケイソウ科イワレンゲ属
- 多年生の多肉植物
- 乾燥した岩だらけの場所が生息地であり、その岩の隙間に根を下ろして群生します。和名は台座が仏像の台座(蓮華座)先端がツメに似ているので命名。

石垣のすき間は、希少生物やこの地に元々生息している生き物にとっては、外来生物から身を守ってくれる絶好のすみかなんよ。



南予独特!? 共選のしくみ

南予地域の各地区にある「共選(共同選果部会)」は、小規模な家族経営の農家が強く結びつき、各地区で選果場を持ち、生産や販売に取り組む組織のこと。誕生は、明治時代後半ごろ。大都市への出荷を商人にまかせたところ、生産者が不利な立場に置かれたため、直接出荷から販売までを生産者が行うしくみをつくったのがきっかけ。

▼南予地域の共選(共同選果部会)の位置



柑橘農業の継承ときずなづくり

柑橘に感謝を捧げる

みかん祭り

みかんの神様「田道守守」や、柑橘を育ててきた先人の霊をまつり、感謝を捧げる祭りを各所で開催。湯水・干ばつの際の雨乞いなどの神事もまだ残っています。



柑橘が育んだ貴重な文化を残すために、各地区で自主的な活動を行っています。

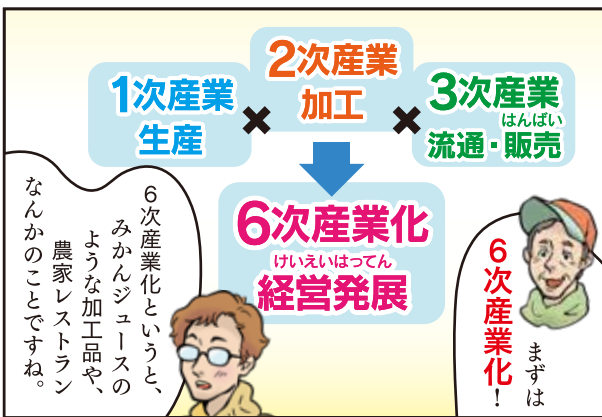
技術をみがく 果樹同志会

意欲ある果樹生産者が団結し、学び合うための組織。技術研究会やモデル園をつくるなど、さまざまな自主的な活動を行っています。



新 品種が交配からお店に出回るまでのなが〜い道のり





すごいことは分かったけれど、農家は収入が安定しないと、若い人が減ってきているって言うけれど...

いろいろな気がついたな。いろいろな工夫をしているぞ。

愛媛県 みかん研究所

よりよい品種づくりや、みかんづくりの技術を研究したり

果樹同志会

みんなで学んだり、アイデアを出し合ったり

「共選」のほかにも、いろいろな団体があってな。

収穫 → **加工** → **販売**

6次産業化は、収入が増えるだけじゃないんだ。

捨てられていたものを有効活用

- 地域の活性化
- 雇用を生み出す
- オリジナル商品で生活を豊かに

愛媛県

県や市町も力を入れていて、さまざまな支援をしてくれるよ。

相談窓口 **補助金**

交流の場 **研修会** ...など

地域の強いつながり!

独自のやり方で、南予のみかんは進化していったんだ。

各地域で知恵を出し合って、一人ではできないことを成しとげる

たとえば、愛媛県ではこんな商品が生まれています

冷凍粒楽みかん

12月に収穫したおいしいみかんを、夏、汗かく頃食べていただきたく開発した冷凍みかん

ノンアル甘酒

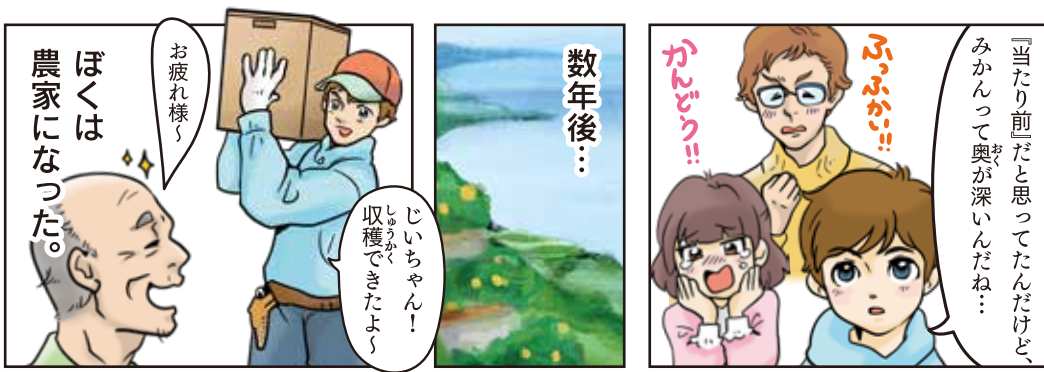
お米もみかんも愛媛産。愛媛にこだわり、みかんの可能性を広げたノンアル甘酒

みかんジュース

糖度12度以上の果実を選抜した、みかんジュースコンクール2018金賞のジュース

共選から生まれた有名ブランド

三瓶柑橘 共選 しずる	川上柑橘 共選 味ピカ	八幡浜柑橘 共選 はまのひめ 濱ノ姫	八協柑橘 共選 ひめみづき 媛美月
真穴柑 共選 ひなの里	みかんおう 美柑王	味楽共選 宇和島共選 玉津共選 喜佐方共選	日の丸柑橘 共選 日の丸千両
みつる柑橘 共選 みつ 蜜る	伊方柑橘 共選 ひめのたくみ 媛匠	明浜共選 浜風みかん	三崎柑橘 共選 清見タンゴール



グリーン・ツーリズムとは?

収穫体験等の自然体験や、農家民宿の宿泊など、その土地ならではの自然・文化・人々との交流を楽しむ休暇の過ごし方のこと。

「グリーン・ツーリズム」といって、気軽に農業体験ができるしくみがあるんですよ。



次世代を育てるための取り組み

国際認証GLOBALG.A.P.の取得

愛媛県南予地域では、国際認証のGLOBALG.A.P.の取得に取組む動きが活発化しています。GLOBALG.A.P.の取得にあたっては、認証を取得した農業法人が高校生達に直接指導したり、農業教育授業が実施されたりするなど、地域が一体となり、国際的な視野を持った次世代の人材を育てる動きが進んでいます。

過去の取得実績

- 2015年(平成27年) (株)ミヤモトオレンジガーデン(八幡浜市)
- 2017年(平成29年) 真穴共選
- 2018年(平成30年) 愛媛県立南宇和高校(愛南町) 愛媛県立川之石高校(八幡浜市)

※GLOBALG.A.P.…食品安全、労働環境、環境保全に配慮した「持続的な生産活動」を実践する優良企業に与えられる世界基準の認証制度。

みかんアルバイト

高齢化などが進む中で、みかんの収穫に必要な人手を確保するため、JAでは、温州みかんの収穫作業がピークを迎える10月~12月を中心に、全国各地からアルバイトを募集し、年々受入を拡大しています。また、受入に当たっては、廃校になった小学校や使われていない事業所の宿舎などを再整備し、アルバイトの宿泊施設として活用しています。

また、農業に関心のある都市住民や企業などに働きかけ、広くボランティアを受け入れるしくみ(お手伝いプロジェクト)も作られ、貴重な労働力として活用されています。

体験してみませんか!? 柑橘×グリーン・ツーリズム

ビネガー作り体験



【内容】自社製造のみかん酢に旬の果物、野菜を漬け込み、飲む酢作り

エリア	南宇和郡愛南町
実施期間	通年

甘夏の収穫体験



【内容】太陽の光をたくさん浴びておいしく育った甘夏の収穫体験

エリア	南宇和郡愛南町
実施期間	5~6月

吉田のみかん狩り



【内容】誰でも安心してみかん狩りが楽しめる

エリア	宇和島市吉田町
実施期間	10月中旬~11月末

サステナビリティを有する かんきつ 愛媛・南予の柑橘農業システム

リアス式海岸の かんきつ 柑橘地帯

けいしゃ きび かんきょう
傾斜が厳しい働くのも大変な環境

そうだい 壮大な景観

1600年代から積み上げられた
だんだんばたけ
石積みの段々畑

園地にはいろんな工夫がいっぱい!

- ①石積みの段々畑
だんだんばたけ
きゅうしやめん
急斜面でも働きやすい・土が流れ落ちにくい
- ②防風垣
ぼうふうがき
台風による塩害を防ぐ
- ③いろんな品種の柑橘を導入
かんきつ どうにゆう
場所場所に合わせた柑橘を栽培



太陽のめぐみと

たさんぎょう
他産業との結びつき



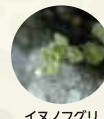
どくとく しゃかいきばんたんじょう 独特な社会基盤誕生!

- ①共選
せんりやくてき
農家が中心の戦略的産地づくり
- ②果樹同志会
かじゅどうしかい
技術をみがく活動
- ③愛媛県みかん研究所
かんきつ
あたらしい柑橘品種を開発、普及
- ④地域の強いつながり



ぜつめつぎくしゅ 絶滅危惧種など

希少生物が
いしがき
石垣を中心に生息



台風や大雪などの
さいがい え けいけん
災害から得た経験を生かし
あしこし
足腰の強い産地へ

環境省の絶滅危惧種
ヒメウラジロや
イヌノフグリ。
環境省の準絶滅危惧種の
ツメレンゲなどが
生息してるんですよ。

いしがき
石垣周辺では
どんな植物・生き物が
生息しているの？

どじょう
土壌の流出を防ぐとともに
足場を確保したり
農家の方の農作業の
負担軽減に
役立つとるんですよ。

だんだん畑と
いしがき
石垣は
どんな役に立つの？

太陽からの直射日光。
いしがき
石垣からの
反射日光と放射熱。
海面からの照り返し。
これが、おいしいみかんを
育ててくれるんですよ。

3つの太陽って
なあに？

にほんのうきょういさん
日本農業遺産とは
日本国内で、重要かつ
伝統的な農林水
産業を国が認定する
制度のことなんよ。

にほんのうきょういさん
日本農業遺産って
なあに？

Q & A



南予のみかんクイズ

Q1. さいばい なんかん
約100年前から栽培されている「南柑〇〇号」は、現在も愛媛県南予地域のみかんの主力品種として栽培されている。

〇〇に入る品種の名前は？

Q2. よしだ
愛媛県宇和島市吉田町にある〇〇〇研究所では、みかんの新品種や栽培技術の研究をしている。

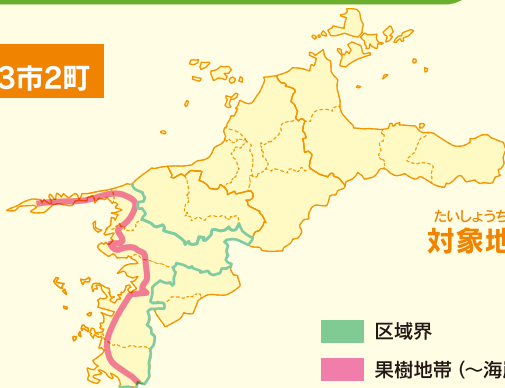
〇〇〇に入ることは？

Q3. ちいき きゅうけいしゃ さいばい
愛媛県南予地域のみかんの園地では、急傾斜が多く、海に面した土地でみかんを栽培するため、だんだん畑や〇〇垣をつくることで、斜面での栽培を効率的にしたり、季節風や海からの塩害からみかんを守っている。〇〇に入ることは？

柑橘農業システムの対象地域はどこ???

愛媛県南予地域の3市2町

- ・宇和島市
- ・八幡浜市
- ・西予市
- ・伊方町
- ・愛南町



たいしやうちいき
対象地域の位置

区域界

果樹地帯（～海岸側）



【団体名】愛媛県南予地域農業遺産推進協議会

【組織構成】宇和島市、八幡浜市、西予市、伊方町、愛南町、愛媛県、JAにしうわ、JAひがしうわ、JAえひめ南、南予用水土地改良区連合、八幡浜市文化協会、町見郷土館、NPO法人かわうそ復活プロジェクト、宇和島市観光協会、みなと交流館（八幡浜みなと）、西予市観光協会、愛南町観光協会、四国西予ジオパーク推進協議会、NPO法人佐田岬ツーリズム協会、愛南グリーン・ツーリズム推進協議会、宇和島商工会議所、八幡浜商工会議所、保内町商工会、伊方町商工会、西予市商工会、吉田三間商工会、津島町商工会、愛南町商工会、(株)うわじま産業振興公社(きさいや広場)

《公式サイト》

愛媛・南予の柑橘農業システム
<https://ehime-nougyoisan.jp>



《facebookページ》
facebook.com/ehimenanyo



【発行】〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4番地2

愛媛県南予地域農業遺産推進協議会(愛媛県農林水産部農政企画局農政課6次産業化推進グループ内)

南予のみかんクイズこたえ A1. 20 A2. みかん A3. 防風